

2026 年 8 月 13 日

各 位

会社名 株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ
 代表者名 代表取締役社長 岩瀬 賢治
 (コード番号:4331 東証プライム)
 本店所在地 東京都品川区東品川2丁目3番12号
 問合せ先 取締役経営管理本部長 若林 達二
 TEL:03-3471-6806

**第 2 四半期（中間期）業績予想と実績値との差異
 および通期業績予想の上方修正に関するお知らせ**

当社は、2026 年 2 月 13 日に公表いたしました 2026 年 12 月期の中間連結会計期間の業績予想と、本日発表の同期実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績等の動向を踏まえ、2026 年 12 月期通期の業績予想を修正することとしましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の修正は行いません。

記

1. 中間連結会計期間（2026 年 1 月 1 日～2026 年 6 月 30 日）連結業績予想値と実績の差異

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰 属 す る 中 間 純 利 益	1 株 当 たり 中 間 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (2 0 2 6 年 2 月 1 3 日 発 表)	百万円 23,350	百万円 170	百万円 -90	百万円 502	円 銭 34.34
今 回 発 表 実 績 (B)	23,905	609	378	800	54.81
増 減 額 (B - A)	+555	+439	+468	+298	
増 減 率 (%)	+2.4	+258.2	-	+59.4	
(参 考) 前 年 同 期 実 績 (2 0 2 5 年 1 2 月 期 中 間 期)	21,306	-465	-752	-505	-

(注) 2026 年 12 月期中間期より会計方針の変更を行っており、2025 年 12 月期中間期に係る各数値については遡及修正後の数値を記載しております。

2. 通期（2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日）連結業績予想値の修正

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (2 0 2 6 年 2 月 1 3 日 発 表)	百万円 47,840	百万円 1,240	百万円 720	百万円 570	円 銭 38.99
今 回 修 正 予 想 (B)	49,000	1,500	1,000	800	54.75
増 減 額 (B - A)	+1,160	+260	+280	+230	
増 減 率 (%)	+2.4	+21.0	+38.9	+40.4	
(参 考) 前 期 連 結 実 績 (2 0 2 5 年 1 2 月 期)	35,709	1,622	1,194	-81	-

(注) 1. 当社は、2025 年 12 月期より決算期（事業年度の末日）を 3 月 31 日から 12 月 31 日に変更

しました。これに伴い、2025 年 12 月期は、2025 年 4 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までの 9 か月間となります。

2. 2026 年 12 月期中間期より会計方針の変更を行っており、2025 年 12 月期に係る各数値については遡及修正後の数値を記載しております。

3. 差異および修正の理由

当中間連結会計期間におきましては、主力の国内ウェディング事業において、婚礼施行件数は期初計画を若干下回ったものの、キャンペーン等による高価格帯の料理・ドリンク、装飾・装花およびアフターブーケ等の付加価値の高い商品の販売促進策が奏功したことに加え、参加人数の拡大に向けた継続的な取り組みにより、婚礼平均人数を高い水準で維持できたことなどから、婚礼単価が期初計画を上回り、売上高は前回発表予想を上回りました。

利益面につきましては、増収効果により、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも前回発表予想を上回りました。

通期業績予想につきましては、当中間期の業績が前回発表予想を上回ったことに加え、現時点における需要動向等を踏まえ、売上高および各利益を上記のとおり修正いたします。

以上